



# はじめにお読みください

設置や設定についての詳細は、取扱説明書をお読みください。

## FAX-720TA かんたん設置ガイド

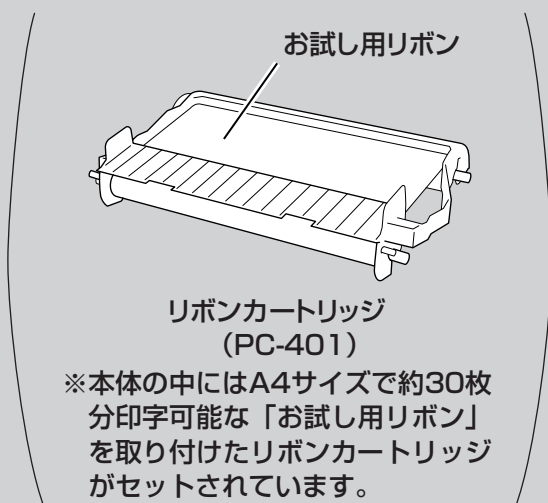
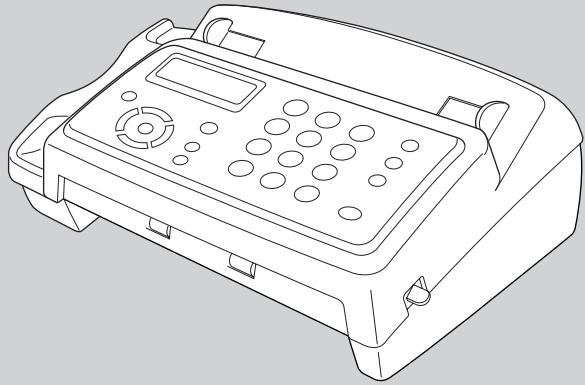
brother

### 1 付属品を確認する

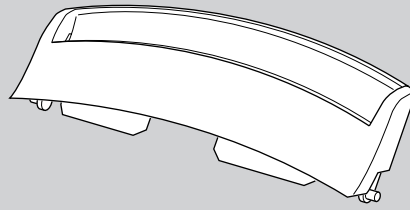
LF1255001

箱の中に次のものがそろっているか確認してください。万一不足しているものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があったときは、「お客様相談窓口（コールセンター）：☎0120-161170」にご連絡ください。

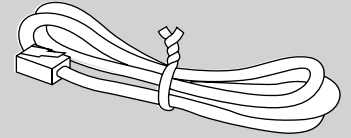
本体 1台（リボンカートリッジセット済み）



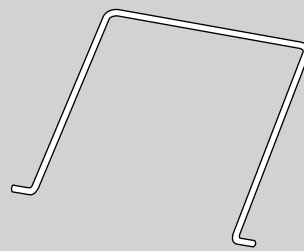
記録紙トレイ 1個



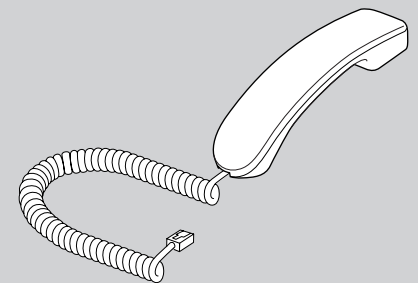
電話機コード(1.5m) 1本



記録紙ホルダー 1本



受話器 1台



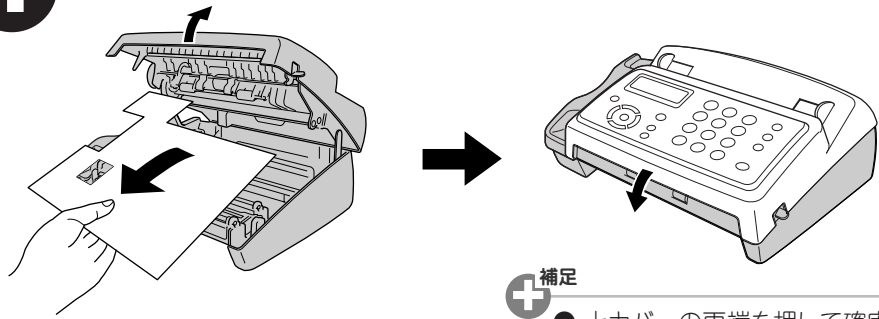
- ・ 保証書 1部
- ・ 取扱説明書 1部
- ・ 記録紙 (A4)
- ・ かんたん設置ガイド (本紙) 1部



裏面「2 準備する」へ

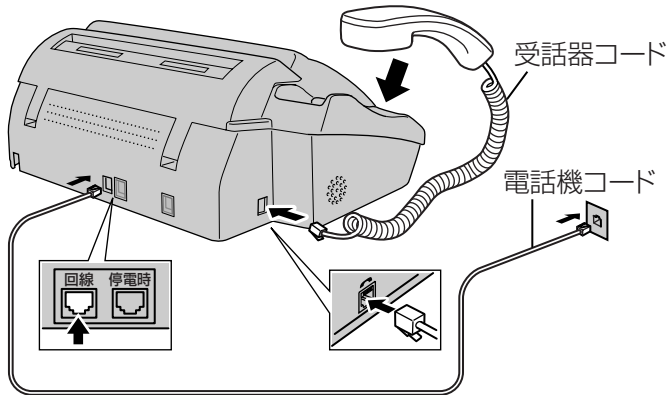
## 2 準備する

1 青いテープや保護シートを取り除き、上カバーを閉めます。



- +** 補足
- 上カバーの両端を押して確実に閉めます。
  - ディスプレイの表面には保護フィルムが貼ってあります。必要に応じて取り除いてください。

2 受話器コード、電話機コードを接続します。

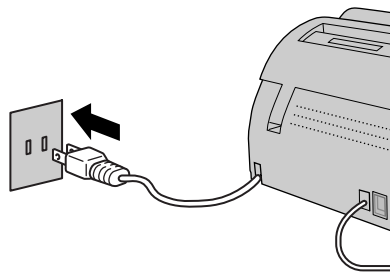


**注意** はじめに電源コードを接続すると、回線種別の設定が正しく行われないことがあります。

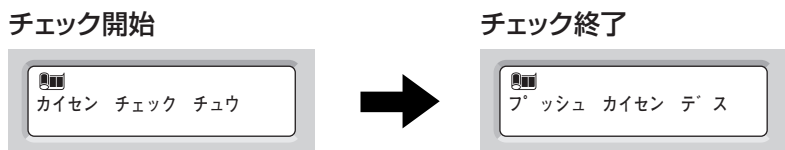
- +** 補足
- 電話コンセントがモジュラー式ではないとき
- 3ピンプラグ式の場合は、市販のモジュラー付き電話キャップを購入してください。
  - 直接配線式の場合は、別途工事が必要です。最寄りのNTT窓口(116:無料)にお問い合わせください。

- メモ**
- 付属品の電話機コードをご使用にならない場合も、6極2芯の電話機コードをお使いください。6極4芯の電話機コードをご使用になると、通話中に雑音が入ることがあります。
- 
- ご使用のパソコンにPHONE端子またはTEL端子がある場合は一つの電話回線でパソコンと本機の両方を接続してお使いいただけます。パソコンと接続する場合は取扱説明書の11ページを参照してください。

3 電源コードをコンセントに接続します。

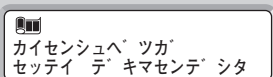


4 電源コードをコンセントに接続すると、自動的に電話回線の種別をチェックし、設定します。



- +** 補足
- 「テ`ソク コド` ヲ セツク シテ`サイ」と表示されたときは、電話機コードを接続し直してください。そのままにしていると回線種別の判別ができません。

回線種別を自動的にチェックできなかったときは...



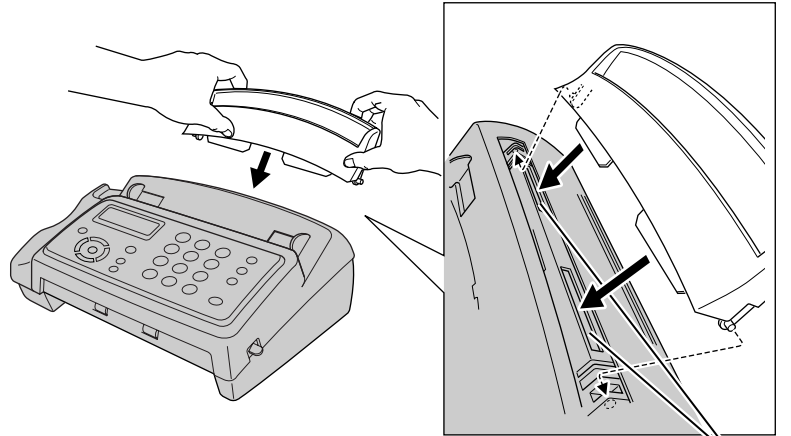
手動で回線種別を設定してください。詳しくは取扱説明書(「手動で回線種別を設定する」10ページ)を参照してください。  
「カイセンシュベ`ツカ`セツテイ`シテ`サイ」や「カイセンセツテイ`シテ`サイ」と表示されているときも同様に手動で回線種別を設定してください。

5 回線種別の設定が終わると、時計表示になります。



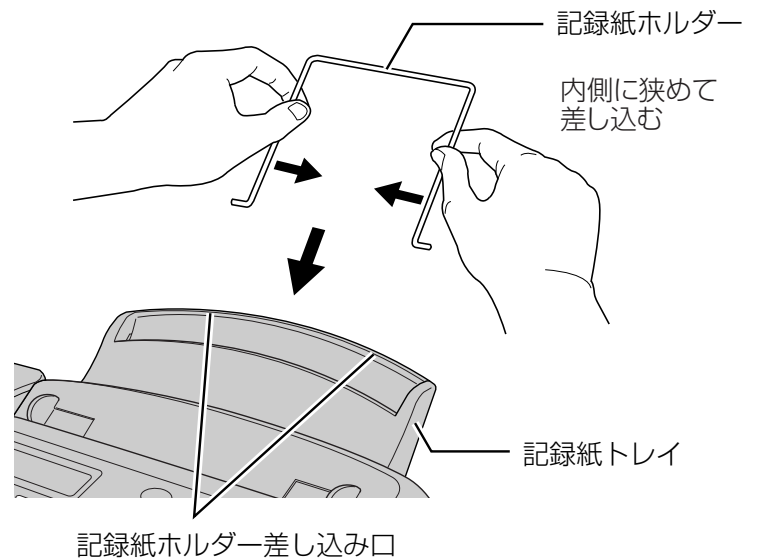
時計の設定のしかたは取扱説明書の15ページを参照してください。

6 記録紙トレイをファクス本体に取り付けます。

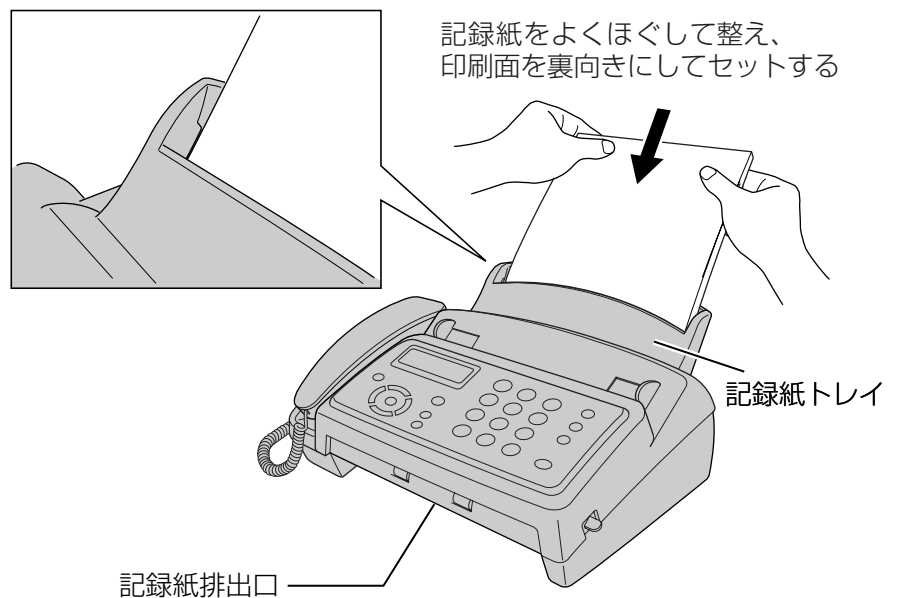


- +** 補足
- 記録紙トレイは両手で持って完全に差し込みます。
  - 記録紙トレイを取り外すときは、記録紙トレイを両手で持って少し手前に傾けながら上側に取り外してください。

7 記録紙ホルダーを記録紙ホルダー差し込み口に差し込みます。



8 記録紙トレイに記録紙をセットします。



- +** 補足
- 記録紙をほぐさずにセットすると正常に送られないことがあります。
  - 紙づまりを防止するため、印刷された用紙を記録紙排出口の周りにためないよう取り除いてください。

**メモ** 目的に応じて受信の設定を変えることができます。(「電話やファクスの受け方」17ページ参照)